



神石小だより

神石高原町立神石小学校
学校だより7月号
令和5年7月14日

成長多き一学期とないました

一学期を通して、子ども達は、学習や生活に真剣に取り組みました。また、友達と仲良く、協力して学校生活を送ってきました。特に子供たちの成長を感じるの、黙って集合する姿です。朝の集会の時、下校の時静かに並んで待つようになりました。子供たちのよい行動をしっかり褒め、自信をつけ、成長につなげていきたいと思ひます。

道徳授業参観・PTA 教育講演会(6月16日)

授業参観には、多数参観いただきましてありがとうございました。授業参観では、道徳の授業を参観していただきました。今回の授業参観で子ども達の成長を少しでも感じていただけていたら幸いです。

また、PTA 教育講演会では神石高原町スクールソーシャルワーカーの和田啓介先生を講師にお招きし、『「ちょっと気になる子」に向き合って」と題しお話をしていただきました。

教育講演会保護者の感想より

- 私の中で一番心に残った言葉は「子供を育てるということは、子供を自立させること」ということです。言葉一つで子供のやる気が出たり気持ちよく頑張れたりします。先生のお話を思いだして心を落ち着かせ、気持ちよく子供をサポートしたいと思います。
- 自分が何気なく言っている言葉や行動が子供にとってマイナスになっていることが正直多かった気がします。これからは、子育てを楽しみながら子供と一緒に楽しめるように頑張ります。

科学って楽しいな(6月22日)

高光の秋山美文先生をお招きし、3年生から6年生まで理科の科学研究の仕方について学習をしました。さまざまな実験を見たり体験をしたりを通して、児童は夏休みに研究したいという気持ちをもつことができました。どのような科学研究をするのか楽しみです。

心肺蘇生法・救急実習会

7月6日(木)府中消防署小塚出張所職員の皆様をお迎えし、保護者・教職員で心肺蘇生法について研修を行いました。今年から4年ぶりに夏休みにプール開放を行います。子供たちが事故なく安全に楽しく水泳をしてほしいと願っています。

巡回演奏会

7月7日(金)に津軽三味線奏者 中村滉己さんをお招きして巡回演奏会を行いました。中村滉己さんは、津軽三味線奏者であり民謡歌手です。小さい時から津軽三味線に親しみ、中学3年生時には津軽三味線の部で史上最年少日本一になりました。そして、昨年度の世界大会においては初出場優勝されています。津軽三味線の美しいメロディが体育館中に響き渡りました。「夜に駆ける」や「情熱大陸」などの子どもたちが知っている曲を弾いてくださいました。また、子供たちに津軽三味線を弾く体験もさせていただきました。子供たちは演奏会後「とても迫力があつた。」「音を大きくしたり小さくしたりするところや手の動きがすごかつた」「津軽三味線についてもっと知りたい」と感想を書いていました。



折り鶴集会

7月7日（金）折り鶴集会を行いました。児童会が戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えようと「わたしのヒロシマ」の音読劇をしました。その後、平和の願いを込めて「おりづる」を歌い、折り鶴を折りました。低学年の児童に高学年の児童がやさしく折り方を教えている姿が見られました。戦争のない平和な世界であることを切に願い、心を込めて丁寧に折り鶴を折っています。折った鶴は、神石協働支援センターを通して、児童代表が平和公園に持っていきます。



7・8月の主な行事予定

7月20日（木）一学期終業式	8月2日（水）プール開放④
21日（金）個人懇談	3日（木）プール開放⑤
24日（月）鼓隊強化練習・プール開放①	4日（金）登校日・平和学習
25日（火）プール開放②	7日（月）プール開放⑥
26日（水）～28日（金）	8日（火）プール開放⑦
「山・海・島」宿泊体験活動（5年生）	9日（水）プール開放⑧
29日（土）ミニコンサート・夏まっさかり	10日（木）プール開放⑨
31日（月）プール開放③	19日（土）環境整備作業
	※9月1日（金）2学期始業式



対話しながら成長した子供達

七月の半ばとなり、一学期もいよいよ最終盤となってきました。一学期には、歓迎遠足・運動会などの学校行事や児童総会・折り鶴集会など児童会が企画した行事も行われました。また、学級活動では、お楽しみ会を企画したり、他学年との交流会などを企画したりしています。その中で、子供達は話し合いを通してよりよい行事・集会になるように、そして、よりよい学校生活を送ることができるように考えて活動しています。これは、今、授業でも必要となる「対話力」が育っているといつことにもなると思います。対話をうまく成立させるためには、いろいろな壁が待ち構えています。①自分が思っている考えがあっても恥ずかしいから上手く言えない。②自分の本来の考えとは違った捉えられ方をすることへの不安があつて思いを出しにくい。③相手の考えにどうしても納得できなくて、自分の思いを通したい。④多くの意見が出ると、どうまとめていくべきか分からなくなる。……など。

ここで、小学校特別活動「学級活動」の学習指導要領（指導すべき指針のようなもの）の中に次のような目標が記してあるので紹介します。

『学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。』

子供達の中には、先に述べた①～④のような壁を感じている人もいます。①②恥ずかしいとか、友達からどう思われるか不安という気持ちをもっているが、勇気を出して自分の意見を述べる。③相手の考えをしっかりと聞くとともに、その奥にある「思い」までしっかりと受け取ろうとする。④自分の考え・友達のを総合的に考え、よりよい方向を探そうとする。そんな子供達の姿が見えたからこそ、より一学期の終わりを迎えられると考えています。保護者・地域の皆様、一学期間本校児童の健やかな育ちに対してご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

学校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、河村教頭・今岡教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください

jinsekigun.jp/school/jinsekisho/